



令和8年度 全国中学校体育大会
第66回 全国中学校水泳競技大会



努力を自信に 自信を翼に 未来に羽ばたけ 中国の地で

監督者会議資料（飛込競技）

監督者会議について（書面開催のお知らせ）

大会初日の午前中から競技を行うため時間的余裕がないことを踏まえて、監督者会議については書面開催とさせていただきます。資料をご確認の上、ご質問等がある場合は大会実行委員会あてメールにてお問い合わせください。 問い合わせアドレス zenchu2026hiroshima.swim@gmail.com

会議資料

1	第66回全国中学校水泳競技大会・飛込競技 監督者会議資料	P 2 ～ 3
2	競技日程表（タイムスケジュール）	P 4
3	棄権届出用紙	P 5
4	表彰・式典要項	P 6 ～ 8
5	最優秀選手選考基準	P 9
6	大会会場図と動線	P 1 0
7	駐車場について	P 1 1
8	熱中症対策等について	特別協賛 大塚製薬株式会社 P 1 2 ～ 1 3

第 6 6 回 全国中学校水泳競技大会・飛込競技 監督者会議資料

※文書内の下線部は、クリックすると各動画、データを閲覧することができます。

1. 競技について

- (1) 本競技会は、2026 年度(公財)日本水泳連盟飛込競技規則にのっとり実施する。
- (2) 競技は、すべての競技種目で予選決勝を行う。
- (3) 予選における演技種目は、制限選択飛と自由選択飛とする。
- (4) 決勝は、予選の結果上位 12 名が出場できる。ただし、棄権者が出た場合は、次点上位より順次出場権を与える。
- (5) 順位の決定は、予選における制限選択飛と決勝における自由選択飛との得点合計により決定する。
- (6) 決勝における競技順は、予選下位の選手からとする。
- (7) 予選・決勝ともに選手紹介を行う。(予選は行進のみ)
- (8) 飛込演技種目申し込みについては、ダイブシートは所定のもの(大会 HP に掲載)を使用し、必要事項を記入の上、当該競技開始 2 4 時間前までに下記メールアドレス宛及び直接記録本部に提出すること。なお、メールでの提出に際しては、必ず P D F 形式とし、会場到着後に、原本を記録本部に提出する。また、提出時刻を超過した場合には、審判長注意とする。
提出メールアドレス：zenchu2026hiroshima.swim@gmail.com
- (9) 決勝における自由選択演技種目は予選終了後 30 分以内であれば変更を認める。
- (10) 招集は[飛込プール招集所](#)で競技開始 15 分前から行う。本人確認のため招集所には、A D カードを持参すること。また、招集時に[水着とユニフォームの確認](#)を行う。エントリーをした団体の水着、ユニフォームを着用のこと。
- (11) 指導者は公式練習日からプールサイドで着用する服装に注意すること。(選手のエントリーとは関係ないチームのウェアなどは着用しない)
- (11) 試合開始時間は選手紹介開始の時間である。
- (13) 本競技会は、上訴審判団を設置する。
- (14) 試合の審判について、予選は 5 人制の 2 パネル、決勝は 7 人制の 1 パネルで行う。
- (15) 競技結果に係る質問や抗議はチーム責任者が、リゾリューションデスクにおいて行う。抗議は競技終了後 3 0 分以内(失格に関する抗議は通告 30 分後まで)に所定の書式により、預り金 5 万円とともに提出すること。抗議は審判長によって検討され、判断が下される。審判長の判断に納得ができないときは、上訴審判団に上訴することができる。上訴審判の裁定は最終のものとなる。
- (16) 競技結果については「[日本中学校体育連盟ホームページ全国大会水泳](#)」に掲載する。

2. 表彰について

- (1) 1 ～ 3 位に賞状・メダルを授与し表彰する。4 ～ 8 位に賞状を授与する。賞状は賞状引渡所で受け取ること。
- (2) 記録証は選手受付時に配付する。印刷は各自で、後日大会ホームページより[書式をダウンロード](#)し、印刷すること。
- (3) 競技記録を基にして最優秀選手を男女 1 名選び、文部科学大臣賞として盾を贈る。閉会式において公表し、表彰する。なお、最優秀選手の選考基準については、大会ホームページに公開する。

3. 全体スケジュール

期 日	開門時間	予選競技		決勝競技		閉門時間 (予定)
		開始時間	終了時間	開始時間	終了時間	
前 日・8月16日(日)	9：00	公式練習日				17：00
1 日目・8月17日(月)	7：45	女子 高飛込 予選 10:30～13:11				17：00
		女子 高飛込 決勝 14:00～14:32				
2 日目・8月18日(火)	7：45	男子 高飛込 予選 9:30～10:32				17：00
		女子 板飛込 予選 11:30～14:24				
		男子 高飛込 決勝 15:30～16:01				
3 日目・8月19日(水)	7：45	男子 板飛込 予選 9:30～10:52				17：00
		女子 板飛込 決勝 12:00～12:29				
		男子 板飛込 決勝 13:30～14:07				

詳細は、[競技日程表\(タイムスケジュール\)](#)を参照すること

※閉会式について 8/19 競技終了後、50m プールで表彰式後、閉会式を行います。最優秀選手賞の選手男女1名ずつは、閉会式への参加をお願い致します。

4. プールの使用について

(1) 制限練習について

次の試合で使用する飛板もしくは固定台での制限練習を30分間とする。他の台での練習は試合開始5分前までとする。次の試合に出場する選手は試合開始10分前にプールから上がり、招集所へ行って選手紹介の準備をすること。その際、ユニフォームとADカードを必ず持参すること。ただし1日目(8月17日)は、開会式のため9:40までとする。

5. 会場の使用について (ここをクリックすると会場案内動画を視聴できます。)

- (1) 選手・監督・コーチの入場(午前7時45分)は、1階の正面入口からのみとする。プール及び選手席には指定されたADカードを携行した者のみが入場できる。
- (2) 一般観客席については飛込プール周辺の総合受付から入場すること。一般観覧者と選手・監督・コーチとで入場口を分ける。8時30分までは一般観覧者の入場はできない。
- (3) 競技時、アップダウン時の選手控え場所については、別紙「[大会会場図と動線](#)」で確認すること。
- (4) 選手・監督・引率・コーチの控え場所として、50m プール周辺の控所を使用できる。
- (5) 「競技会場における商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」を厳守すること。
- (6) ADカードは、常時首からさげていること。また、入退場の際は、必ずADカードを提示し、係員の指示に従うこと。
- (7) 更衣室は更衣のみの使用とし、更衣室を控え場所としたり、食事をしたりすることはできない。更衣が終わったら速やかに退出すること。※忘れ物については1週間保管し、その後処分する。ただし、マスク等感染の恐れのあるものは、即日処分する。
- (8) 競技終了後に荷物は毎日持ち帰り、大会期間中会場に置くことはできない。

6. 注意事項、その他

- (1) 棄権については、「[棄権用紙](#)」に必要事項を記入の上、記録席に提出すること。
- (2) 所属中学校・チーム以外のチーム名が付いた水着・ユニフォームの着用を禁止する。
- (3) 公式掲示板を、飛込プール一般観覧席横、50m プール選手控え所横に設置する。
- (4) 盗難防止のための貴重品の保管については、引率者および選手の責任において管理すること。
- (5) 撮影する場合は総合受付にて撮影許可証をもらうこと。カメラ・ビデオによる撮影はマナーを守ること。撮影した画像・映像は、個人情報保護の観点からネット上にあげることは控えること。
- (6) 熱中症および感染症予防に十分留意して行動すること。体調がすぐれない場合は無理をせず、監督または会場係員に申し出ること。

飛込競技

8月17日(月)

開 門 7:45

開始式 10:00～

1 女子 高飛込 予選 10:30～13:11

2 女子 高飛込 決勝 14:00～14:32

閉 門 17:00

8月18日(火)

開 門 7:45

3 男子 高飛込 予選 9:30～10:32

4 女子 板飛込 予選 11:30～14:24

5 男子 高飛込 決勝 15:30～16:01

閉 門 17:00

8月19日(水)

開 門 7:45

6 男子 板飛込 予選 9:30～10:52

7 女子 板飛込 決勝 12:00～12:29

8 男子 板飛込 決勝 13:30～14:07

閉会式 15:00～

閉 門 17:00

棄権届出用紙

提出日 月 日

競技会 年度 競技大会

プログラム 頁

競技種目 男 ・ 女 個人 ・ Syn 1 m 3 m 高飛込 予選 準決勝 決勝

競技順 番 選手名 : 所属 :

記載責任者 : 所属 : 役職 :

棄権事由

棄権料 : 金 円	領収書発行 :	棄権料無し :
受付者 :	回覧確認 記録主任 :	審判長 :

表 彰 要 項

1 趣 旨

第66回全国中学校水泳競技大会における表彰を通して、中学生のスポーツ実践に対する意欲を高め、技能の向上とアマチュアスポーツ精神のより一層の高揚をはかるため、優れた成果を挙げた選手の健闘をたたえ表彰を行う。

2 表彰の基準

(1) 個人種目入賞者

- ① 各種目とも決勝上位3位までの選手にはメダル・賞状を授与する。
- ② 各種目とも決勝上位4位から8位までの選手には賞状を授与する。
- ③ 授与について
 - ・賞状は賞状引換所にて、入賞者・チーム責任者に引き渡す。
 - ・決勝上位3位までの選手は、決勝終了後にメダル・賞状を授与し、表彰台にて写真撮影を行う。ただし、賞状は無記名のものとし、記名した正式な賞状はその他の入賞者と同様、賞状引換所にて授与する。

(2) リレー種目入賞チーム

- ① 決勝上位3位までのチームにはメダル・賞状を授与する。
- ② 決勝上位4位から8位までのチームには賞状を授与する。
- ③ 授与について
 - ・賞状は賞状引換所にて、入賞者・チーム責任者に引き渡す。
 - ・決勝上位3位までのチームは、決勝終了後にメダル・賞状を授与し、表彰台にて写真撮影を行う。ただし、賞状は無記名のものとし、記名した正式な賞状はその他の入賞者と同様、賞状引換所にて授与する。

3 インタビュー（競泳）

決勝競技終了後に、個人種目・リレー種目の1位の選手（チーム）にインタビュアー（NHKアナウンサー）がインタビューを行う。

【表彰までの流れ】

女子決勝競技 → 女子1位インタビュー → 男子決勝競技
→ 男子1位インタビュー → 女子表彰 → 男子表彰

4 賞状

(1) 枚数

種目	項目	種目×入賞数×人数＝枚数	必要枚数	経費負担者
競泳	個人種目	$26 \times 8 \times 1 = 208$	368	令和8年度 全国中学校 体育大会 実行委員会
	リレー種目	$4 \times 8 \times 5 = 160$		
飛込	個人種目	$4 \times 8 \times 1 = 32$	32	
最優秀選手賞		$4 \times 1 \times 1 = 4$	4	
予備			46	
合 計			450	

(2) デザイン (案) ※A3サイズ

令和8年度全国中学校体育大会 第66回全国中学校水泳競技大会	
第 位	
チーム： 氏 名： 種 目： 記 録：	
栄 誉 を 讃 え る	
公益財団法人 日本水泳連盟 公益財団法人 日本中学校体育連盟 会長 青 海 正	

4 メダル (個数)

種目	種類	個数（個人＋リレー）	必要個数	経費負担者
競泳	金	26＋16＝42	126	NHK より寄贈
	銀	26＋16＝42		
	銅	26＋16＝42		
飛込	金	4	12	
	銀	4		
	銅	4		
予備	金	10	30	
	銀	10		
	銅	10		
合 計			168	

5 最優秀選手賞 (盾)

種目	必要個数	経費負担者
競泳	2	文部科学大臣より贈呈
飛込	2	
合計	4	

※団体用トロフィーは授与しない。

式典要項

1 方 針

第66回全国中学校水泳競技大会における式典は、大会ムードの高揚をはかり、全国から集まり参加する選手・監督にとって有意義なものとなるよう企画する。

2 日程及び会場

開始式 令和8年8月17日（月）10：00～10：10 福山通運ローズアリーナ
閉会式 令和8年8月19日（水）15：00～ 福山通運ローズアリーナ

3 開始式次第

1	開会宣言	(公財)日本中学校体育連盟 理事	菅田 耕治
2	挨拶	(公財)日本水泳連盟 副会長兼専務理事	金子 日出澄
3	挨拶	(公財)日本中学校体育連盟 理事	菅田 耕治
4	選手宣誓	広島県代表 盈進中学校	山本 彩華

4 閉会式次第

1	最優秀選手賞発表	福山市中学校体育連盟 副会長	藤井 護
2	表彰	福山市中学校体育連盟 会長	藤井 規光
3	挨拶	(公財)日本水泳連盟 副会長兼専務理事	金子 日出澄
4	閉会宣言	福山市中学校体育連盟 会長	藤井 規光

5 掲揚旗見取り図



全国中学校体育大会 全国中学校水泳競技大会
最優秀選手選考基準

令和5年8月1日制定
(公財) 日本中学校体育連盟 水泳競技部

【趣旨】

この基準は、(公財) 日本中学校体育連盟が、全国中学校水泳競技大会において、中学生水泳選手の競技力向上意欲の高揚を図り、最も好成績を収めた選手を、最優秀選手として選考するために定めるものである。

【選考対象種目】

個人種目を対象とする。(リレー種目を除く)

【表彰人数】

競泳の部 男女1名

飛込の部 男女1名

【選考基準】

＜競泳競技＞

当該年度8月1日時点での長水路日本記録に対して、各競技種目優勝者の記録到達度の割合が最も高い選手とする。同タイム等により割合が同じ場合は、次の順に従って決定する。

- (1) 同種目の予選・決勝のうち2番目の記録が日本記録到達度の高い者。
- (2) 2種目のタイムが日本記録到達度の高い者。
- (3) リレー種目に参加している者。
- (4) リレー種目において上位成績を収めている者。

＜飛込競技＞

各競技種目優勝者の標準点達成率(得点合計÷標準点×100)を算出し、その数値の最も高い者を最優秀選手とする。(小数点第3位を四捨五入し、小数第2位まで算出する) 標準点達成率が同じ場合は次の順に従って決定する。

- (1) 得点の平均値(得点合計÷演技数)が高い者。
- (2) 1演技種目について最も高い得点を得た者。

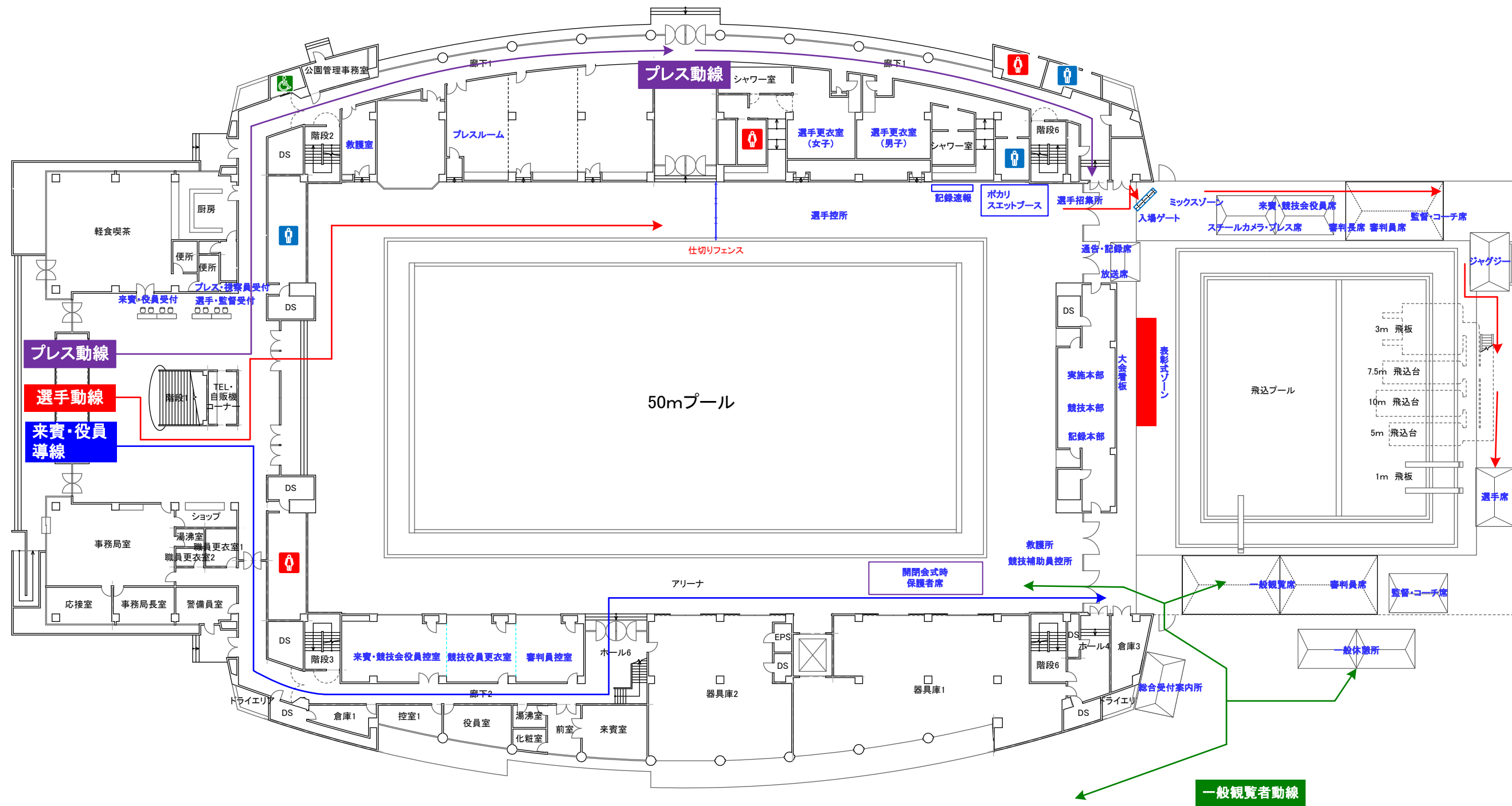
【公表及び表彰の方法】

閉会式で公表し、表彰する。賞状並びに記念の盾を授与する。

【附則】

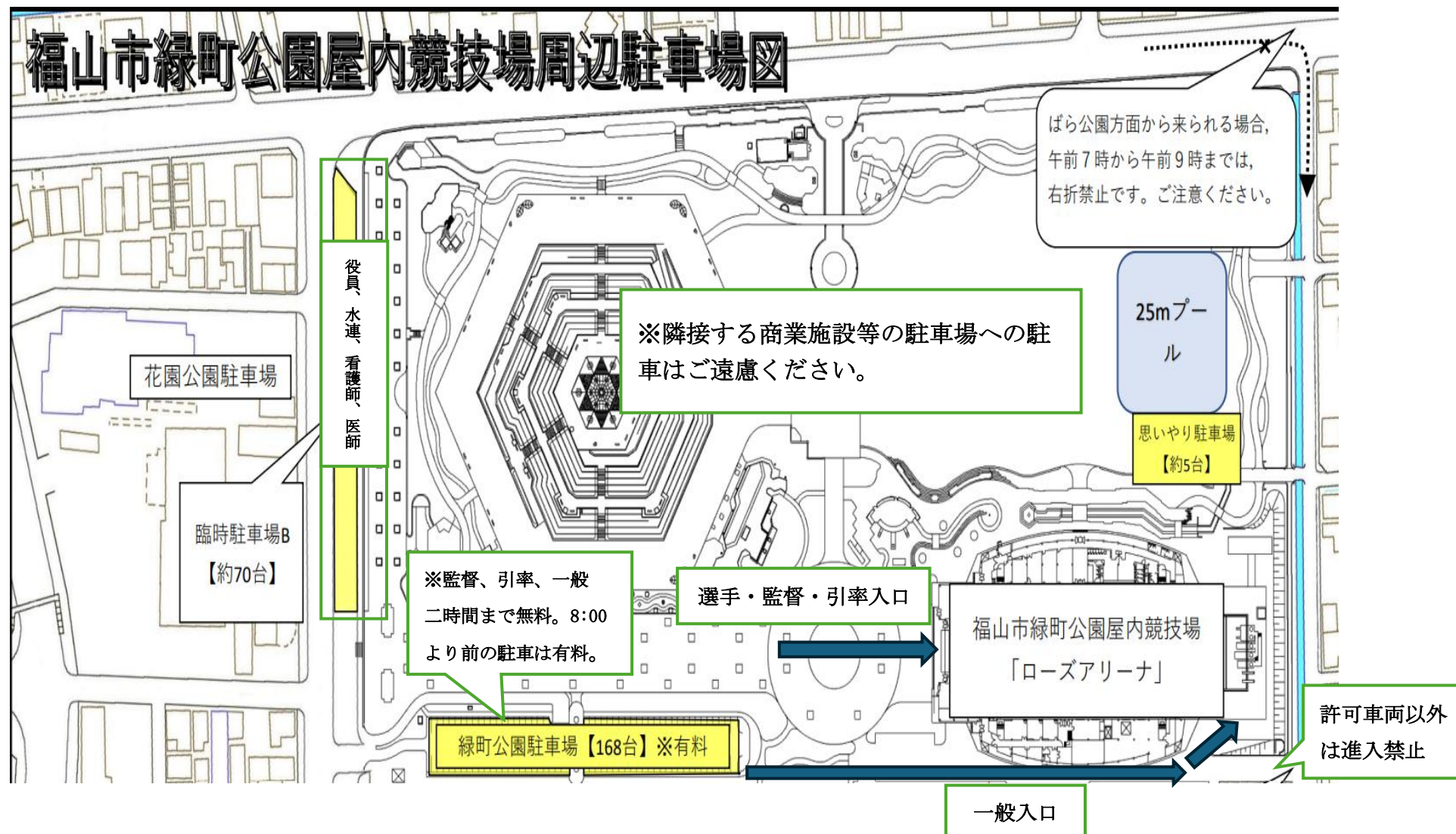
この規定は、令和5年度全国中学校体育大会、全国中学校水泳競技大会から施行する。

水泳(飛込)



	図面名称	競技会場	担当営業	作成者	縮尺	日付
	会場レイアウト図(1階)	福山市緑町公園屋内競技場(ローズアリーナ)			S=1/400 (A3)	

福山市緑町公園屋内競技場周辺駐車場図



令和8年度 全国中学校体育大会

大塚製薬は、全国中学校体育大会を応援しています。

活動時にはこまめな水分補給が大切です。配布されているポカリスエット スクイズボトルを活用し、会場での無料配布【関係者（ID所持者）のみ】をご活用ください。

ポカリスエット 熱中症対策の水分・電解質（イオン）補給に

発汗により失われた水分と電解質（イオン）を速やかに補給

水分補給は自己管理となります。各自で必要な水分量を“準備”することが大事です。
適切な水分補給でコンディションを整えるようにしましょう。

参加選手用

ポカリスエット
スクイズボトル
日本中学校体育連盟
ロゴ入り

<イメージ>



無料配布【関係者（ID所持者）のみ】

ご持参いただいた
ポカリスエット スクイズボトル
もしくは紙コップで
ポカリスエットを配布いたします。

※一部の競技では、
配布したポカリスエット1L用粉末を
ご活用ください。



ポカリスエット
1.5L & 紙コップ



ポカリスエットは、日本中学校体育連盟の推奨品です。

一歩進んだ、熱中症対策に！

ポカリスエット アイススラリー

氷が飲める、身体の芯から冷やす



- 特長①** ポカリスエットの電解質バランス
- 特長②** 凍らせてスラリー状※になる新組成
- 特長③** 100gの飲み切りタイプで一気にクールダウン
- 特長④** 常温保存可能（賞味期限17ヵ月）

※スラリー状とは、液体と細かい氷の混合物

- 約4時間で冷凍できます。（家庭用冷蔵庫-18℃の場合）
- 未開封であれば、解凍されても再度冷凍可能です。

アイススラリーとは
細かい氷の粒子が液体に
分散した状態の飲料で、
流動性が高いことから
通常の氷よりも体の内部を
効率よく冷やすと
いわれています。

より良いパフォーマンスを発揮するために 水分・電解質補給!! ポカリスエット (イオン)

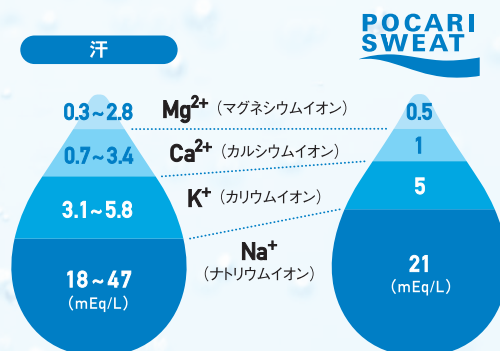
ポカリスエットは、体液に近いイオンバランスの飲料なので、汗をかくて失われた水分やナトリウムなどの電解質(イオン)をスムーズに補給して、身体をやさしくうるおすことができます



1 カラダに必要な水分とイオンを補給します。

ポカリスエットは、汗に近いイオンバランス。
必要な水分とイオンをスムーズに補給できます。

汗とポカリスエットの イオン構成比較



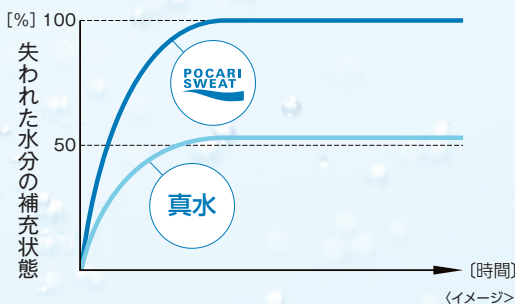
Brouns F, Journal of Sports Sciences, (1991)を基に作成

2 水分・電解質(イオン)を体内にスムーズに補給することができます。

ポカリスエットは、体液に近い電解質(イオン)バランスで失われた水分・電解質(イオン)をスムーズに補給することができます。

ポカリスエットを100とした場合
伊藤ら、体力科学、2000を基に作成

発汗後、3時間 自由飲水した場合の 水分補給状況の比較



様々なシーンで活用できるアイテムが充実

ポカリスエット アイススラリー



活動前の
ブレーキングに。
凍らせて飲む
ポカリスエット

ポカリスエット ゼリー



スタート前に
「たべる」
ポカリスエット

ポカリスエット パウダー10L用



大容量タイプで
チームでの
使用に便利!



大塚製薬は、
全国中学校体育大会を応援しています。

ポカリスエット 公式ブランドサイトはこちら

